

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【公開番号】特開 2003-209747 (P2003-209747A)

【公開日】平成 15 年 7 月 25 日 (2003.7.25)

【出願番号】特願 2002-7433 (P2002-7433)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/325

A 6 1 B 6/00

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 5 0 S

A 6 1 B 6/00 3 2 0 R

A 6 1 B 6/00 3 3 1 A

A 6 1 B 6/00 3 5 0 M

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 5 日 (2004.11.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被検者に照射する X 線を発生する X 線管と、

該 X 線のパルス幅が可変可能なパルス X 線制御手段と、

前記 X 線管に対向する位置に配置され前記被検体を透過した X 線を検出し電気信号に変換する X 線検出手段と、

この X 線検出手段で検出した信号を積分する積分手段と、

この積分手段の出力が所定の値になるまでの時間を計測する X 線照射時間計測手段と、

この X 線照射時間計測手段による X 線照射時間の計測を造影剤注入前の画像データ（マスク像）と造影剤注入後の画像データ（コントラスト像）の各撮影フレームについて行い、前記マスク像とコントラスト像のデータを前記 X 線照射時間に応じた値に変換して前記マスク像と各コントラスト像との X 線照射時間の相違による画像濃度差を補正し、それぞれ補正された前記コントラスト像から前記マスク像を差分するように制御する制御手段と

を備えたことを特徴とする血管造影 X 線検査装置。